



ちゅうりっぷ組だより <3月号>



令和5年3月22日 ことり保育園 担当: 野口

日中のぽかぽかした陽気が、春の訪れを感じさせてくれます。

暖かい日が続くようになり、皆、外に出ることを喜んでいきます。

「お外行こうね」と声を掛けると、頭を「トントン」して、帽子を被るということも表現したり、自分で靴を履こうと足を入れたりし、外に行く準備が命かけてきました。そして、今子ども達が好きな遊びは、木製の大きな汽車や砂場です。自分で階段を一段一段しっかりと上り、すべり台を笑顔で滑り、友だちと順番に何度も楽しんでいきます。

また、砂場では、座り込んでシャベルを手に砂をすくってバケツやカップに入れ、見せてくれます。「バケツにお砂いっぱい入れられたね」「(カップを)パツタンして、たこ焼き作るの?」と、子どもの思いを代弁しながら一緒に遊び、たこ焼きの型抜きが成功すると、「できた!」と嬉しそうな声が聞かれます。



この一年間で、たくさん遊んで、たくさん食べて 友だちとの関わりの中で、泣いたり笑ったりと、いろいろな経験を通して、心も体も大きくなった子ども達。その成長を近くで見守ることが出来嬉しく思います。



保護者の皆様には、ご理解、ご協力を



いただき、ありがとうございます。

